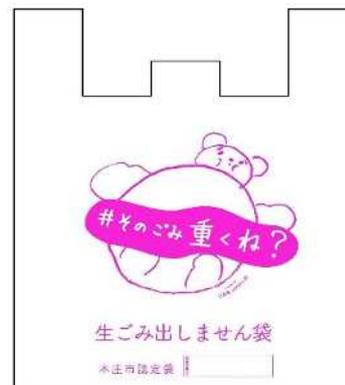


ごみ減量化の新たな取組 「生ごみ出しません袋」が完成！

本庄市ではごみの排出量が多いことから、ごみ減量に向けた取組として「生ごみ出しません袋」を作製しました。この「生ごみ出しません袋」は、生ごみを可燃ごみとして排出しないと宣言した世帯に交付することで、特に可燃ごみの約3割を占める生ごみの減量を進めるものです。

作製にあたっては市内の高校に通う生徒が、本庄市のごみ問題について多くの方に関心を持ってもらいたい、という思いを込めて発案したデザインを採用しています。

**【生ごみ出しません袋について】**

- デザイン 生ごみが入ったごみ袋の重さを、親しみやすい大きな「くま」で表現し、キャッチフレーズ「#そのごみ重くね？」は、ごみについて改めて考える機会や、SNSによる情報発信を見据えて考案したものです
- 交付対象 生ごみの堆肥化など、自家処理により、ごみの減量に取り組むと宣言した世帯
- 交付枚数 ひと月当たり10枚（1枚の容量は15リットル）
- 使用条件 ①入れられるのは、生ごみ以外の可燃ごみ
②交付した袋を使い切るまでは、原則として燃えるごみ用の児玉郡市共通認定袋は使用不可
- 事業効果 「生ごみ出しません袋」の交付により、生ごみの自家処理の奨励に取り組めます。また、ごみ収集所で目を引くデザインのため、他の方がごみの排出抑制や減量化を考え、取り組むための動機づけとなることが期待できます

<参考 生ごみの自家処理を推進する本庄市の取組>

- ・生ごみ処理容器等設置費補助金
- ・ダンボールコンポスト講習会

○添付資料 「生ごみ出しません袋」実物 1部

問合せ先

- 本件記事に関すること 経済環境部 環境推進課 担当：山田
電話：0495（25）1172
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚
電話：0495（25）1155